

女川原子力発電所におけるフィルター付格納容器ベント設備の概要

【フィルター付格納容器ベント設備】

- 原子炉格納容器の過度な圧力上昇に伴う破損を防止するために、格納容器内の蒸気を大気中に放出して圧力を低減させる際、万一、炉心が損傷した場合においても、フィルターを介して放射性物質の放出量を大幅に抑制する設備。

<フィルター付格納容器ベント設備の仕様概要>

- システム構成：既設の配管から分岐する新たな配管を設け、フィルター設備を設置
- 設置数：2号機、3号機にそれぞれ1基
- 設置場所：原子炉建屋内に設置する方向で検討中
- 放射性物質の放出を直接放出時に比べ 1/1000 以下に抑制できる（ウェットウェルベント※との組み合わせにより、さらに抑制）
- ※原子炉格納容器の蒸気を圧力抑制室の水を通過させ放射性物質を除去して放出するための設備
- 平成27年度中完成予定

